

# ERDB-JPのご紹介

2015.11.10

国立情報学研究所 学術基盤推進部  
学術コンテンツ課 CiNii/新CAT担当  
上村, 順一 || うえむら, じゅんいち

## 本日のメニュー

- ◆ ERDB-JPって何?, という皆さまを対象に
- ◆ ごく簡単にこのプロダクトのご説明をいたします
- ◆ もう知っているような方々, すみません

# 電子リソース管理,うまくいっています?

## 紙媒体に比べると辛いかも……

- 今や電子リソース(電子ジャーナル・電子ブック)は,紙媒体を凌ぐ勢いで増えています
  - うまく管理できていますか?
  - うまく提供できていますか?
- そんなときにはERDB-JPを思い出して使ってつかあさい

# そもそもERDB-JPって何?

日本国内で刊行された  
電子リソースのナレッジベースです

- ERDB-JP:  
「Electronic Resources Database-  
JAPAN」
- ナレッジベース:  
「Knowledge Base」。略して“KB”

# ERDB-JPの概要

日本国内で編集・発行された  
あるいは日本語が主な言語の  
パッケージでない  
電子リソースのタイトルや  
提供機関・URLなどの情報が  
入っているDBです

# ERDB-JPの概要

日本国内で編集・発行された  
あるいは日本語が主な言語の  
パッケージでない

電子リソースの  
提供機関  
入っている

例えばIRに搭載の  
大学紀要が該当

# ナレッジベースって何?

## 電子リソースの簡易なメタデータ群です

- 提供タイトル,パッケージ名,収録範囲,提供URL,etc……
- 結構いろいろ変わりやすい
  - 管理がしにくい
  - 利用者への情報提供もしにくい
- ひとりでデータ創り込むのは大変
  - じゃ,みんなで行ろう

# ERDB-JPを使うには？

**ネットに繋がった  
webブラウザがあれば使えます**

- NACISIS-CATのような専用端末(専用ソフト)は要りません
- データみるのも作るのも使うのもタダ



# ERDB-JPにデータを入れるには？

## 「パートナー」になってください

- 既に大学紀要を中心とする11,000件以上のタイトルが入っています
- パートナーには2種類あります
  - パートナーA: なんでもできます
  - パートナーB: ちょっとうちだけにしとくわ
- どちらでもお好きな方を
- 途中で変えるのもOK

# 入れたデータはどうなるの？

## 自機関OPACに出せたりします

- 入っているデータをダウンロードして、自館のナレッジベースに入れてみる
- クリエイティブコモンズ「CC0 1.0」です  
= どうぞどんどん持ってって
- CiNii Booksにも出ます

# どんな方がERDB-JPを運営しているの?

## 図書館の現場にいる方々です

- NIIは事務局ですが,NIIが事業主体ではありません
- 「大学図書館と国立情報学研究所との連携・協力推進会議」の下の……
  - 「これからの学術情報システム構築検討委員会」の下の……
    - ✓ 「電子リソースデータ共有作業部会」の皆さま

# 当面の目標

## 3つあります

- ① 日本のナレッジベースの構築
- ② 日本の電子リソースを世界に発信
- ③ 電子リソースのアクセス環境の改善

# もうちょい詳しく訊きたいな

## 2つ方法があります

- 63番でブース出しています
  - 会期中毎日担当者が詰めてます
- スピーカーズ・コーナーでミニプレゼンやります。各回20-25分程度
  - 今日11/10(火) 14:00-
  - 明日11/11(水) 14:00-
  - 明後日11/12(木) 10:30-

詳しくはwebで  
あるいはメールで

<https://erdb-jp.nii.ac.jp/>

E-mail: [erdbadm@nii.ac.jp](mailto:erdbadm@nii.ac.jp)

# 是非 ご協力を

みんなで育てるERDB-JP  
つながる,つかえる